

市立
小諸高原美術館・
白鳥映雪館



第35回小山敬三記念小諸公募展
「入賞・入選作品展」

開催期間 10/17(日)～11/21(日)

小諸市出身の洋画壇の巨匠・小山敬三画伯の功績を永く後世に伝えるとともに芸術文化の振興に寄与することを目的に、全国から浅間山、千曲川、小諸の風景等を描いた作品を公募する「小山敬三記念小諸公募展」。本年度は、第35回を迎え、『入賞・入選作品展』には、審査によって選ばれた油彩画、水彩画、日本画などの力作、約150点が並びます。



入賞・入選作品をとおして、小山敬三画伯がこよなく愛した浅間山や千曲川、そして故郷小諸の素晴らしさを再発見いただけたら幸いです。どうぞお出かけください。

第34回小山敬三記念大賞
「小諸大橋から街を眺む」三井弘夫(埼玉県)

- ◆主な賞 小山敬三記念大賞、長野県知事賞、小諸市長賞、小諸市教育長賞、小諸市議会議員賞、審査員長賞、第35回展記念特別賞(新規)、協賛企業賞、学生賞など
- ◆表彰式 11/3(水)(文化の日) 14:00～
※当日は、一般の方の入館は午前中のみ。
- ◆入館料 大人(高校生以上)500円、
小中学生250円
- ◆休館日 10/18(月)、25(月)、11/1(月)、8(月)、15(月)

☎ 小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記



ノコンギクとコルチカム

庭に多いノコンギクは野生のアスターだ。10月は花が満開で、なかなか美しい。庭に元々たくさんあったのだが、花壇に植えたら増えすぎて困ってしまった。根をどんどん伸ばして広がっていくので、花壇に植える場合は、地中に仕切り板などを埋めて、広がらないようにする工夫が必要なようだ。10月に蝶が最も良く来る花の一つだ。

ノコンギクより花期は短い、突然コルチカムが茎を伸ばし、大きなピンクの花を咲かせた。コルチカムはユリ科の植物で、春先に芽を出し、6月頃までは結構綺麗な見事な葉を広げる。いつになったら花が咲くのかと期待していると、夏には葉は枯れてしまう。そして9月末頃から突然花穂を伸ばし、10月には見事な花を咲かせる。小諸の気候には良く合うようで、毎年同じ場所から花が咲くけれど、どういわけか広がることはない。綺麗な花だが、チョウが来たのを見たことがない。もっとも大型のアゲハ類などはもう活動をやめている。



左側のピンクの花がコルチカム、右はノコンギク

運用代行サービスいたします! twitter facebook Instagram YouTube Google Youtube
これから始めるWEB広告

- こんなお悩みございませんか?
- WEB広告を出してみたいけど、何をすれば良いかわからない...
 - 自社の商品・サービスをどうやってPRすれば良いかわからない...
 - そもそも良くわからないし、忙しくてやっつけられない...

様々な種類のSNS・WEB広告を一括サポートします!

- Q1 どのくらい費用がかかるの? 1ヶ月の目安 一日1,100円～始められます! (税込) 66,000円～ (税込) ※契約期間6か月以上の場合、6か月に満たない場合、初期費用が必要となります。
- Q2 運用代行って具体的に何を? ●結果を分析し、予算の中で効率化します ●利用開始の手続き ●表示する広告原稿の制作 (※制作する内容により、別途お見積り) など
- 内訳 ◎広告費: 33,000円～(税込) ◎運用代行費: 33,000円～(税込)

A/C 地域情報&広告株式会社 アイク
小諸市御幸町2-12-1
Tel.0267-23-4474
www.aic-ad.co.jp